

## 留学 Q&A

### 1. 交換留学のメリットは？

- ① 就職活動の時期さえ避ければ、留年せずに留学できます。
- ② 通常なら入学も困難な海外一流大学で、専門科目を履修できます。
- ③ 留学先で取得した単位は、北大単位に認定される可能性があります。
- ④ 北大に学費を納入していれば、留学先の学費が免除されます。
- ⑤ 学生寮や危機管理など、留学先と北大からサポートを受けられます。

### 2. 交換留学の条件は？

- ① 出願締切は留学の6-12ヶ月前です。英語ならば、出願時に TOEIC600 以上、渡航までに TOEIC730/TOEFL-iBT80 以上の語学力が必須です(面接審査あり)。
- ② 留学先では単位取得が必須です。経済学科目なら専門単位、語学科目も全学単位に認定される可能性があります(面接審査あり)。必ず事前に履修科目を指導教員に相談して下さい。
- ③ 出国・帰国時と第3国への出国時は、旅程を国際本部・経済教務・指導教員に事前報告することが必須です。また、自動車運転は禁止します。

### 3. 部局間交換留学と大学間交換留学の違いは？

学生にとっては大差ありません。面接員と事務担当者が違います。

### 4. 留学すると必ず留年する？留年は就職に不利？

留学を理由に留年して、就職が不利になった前例はほぼ皆無です。また、3年後期や4年後期の半年間の交換留学なら留年しません。1年間の交換留学後、留年せずに卒業し大学院に進学する人もいます。

### 5. 交換留学以外の留学手段は？

- ① TOEIC730 以下→3ヶ月以上の私費語学研修(休学)
- ② 実地経験をしたい→海外インターンシップ・ボランティア(夏・冬・春休み)
- ③ 自由行動が好き→海外旅行(夏・冬・春休み)
- ④ お金がない→ワーキングホリデーより、途上国の交換留学の方が生産的かも。
- ⑤ 時間がない→夏休みだけ(3ヶ月以下)の語学研修より、海外ボランティアの方が効果的かも。
- ⑥ 海外で仕事をしたい→海外大学院の学位取得

### 6. どこで相談できる？

国際本部国際支援課や経済教務担当が相談や届出に応じます。とくに担任・指導教員との相談は必須です。また、経済学部生が中心になって出版した『[留学体験記 TransJapan](#)』は、国際本部で入手できます。